

令和3年度 事業計画書

		部会名	地域交流部会
【活動目的】	一色、緑が丘、百合が丘地区の連携によって住民同士、地域間の交流・つながりを創出し、魅力ある地域づくりを進める。併せて、校区外との交流、情報発信にも努める		
【活動目標】 ・令和3年度終了時点の着地点(成果物) または ・令和4年度以降の活動形態など	<ul style="list-style-type: none"> ・もっと知ろう一色二宮(こうりゅう塾)の継続的開催の可能性を探る ・一色、緑が丘、百合が丘地区におけるイベント、事業等の連携および再編の検討 ・一色小学校区外の地区で、他地区との連携を必要としている地域への情報提供 ・にのみや地域情報(にのっち)の存続・再編の確立 ・再生協議会解散後の地域連携体制の検討 		
【活動内容】 ・活動目標に到達するための活動、手段等	<p>《国交付金対象事業》《単独事業》</p> <p>【こうりゅう塾の開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こうりゅうルーム開催 年7回 ・ラディアンミーティングルーム開催 年5回 <p>《国交付金対象事業》</p> <p>【地域deカフェの開催】 1回(開催日未定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・趣味のグループ同士のつながりの創出、地域に埋もれた人材の発掘 ・一色、緑が丘、百合が丘の各自治会の協力体制を含む企画運営 <p>【「にのみや地域情報」の存続・再編】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再生協議会、町広報掲示イベント等の情報発信 ・自治会、ゆめクラブ、サークルなど町内活動団体の滑油・参画の促進 ・「まちかどブログ」の再編 <p>【拡大部会長会議の開催・運営】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度以降の連携体制の検討 		

令和3年度 事業計画書

		部会名	地域交流部会(友情の山)
【活動目的】	地域の自然資産である一色小学校の友情の山の貴重な植生を住民と一色小関係者の連携・協力のもとで保全・育成・管理する体制を確立し、子どもたちの自然環境教育や住民の郷土愛・コミュニティ意識の醸成に役立てる		
【活動目標】 ・令和3年度終了時点の着地点(成果物) または ・令和4年度以降の活動形態など	<ul style="list-style-type: none"> ・友情の山の貴重な植生を保全・育成・管理する体制を軌道に乗せる ・再生協議会解散後の事業継続を担保する組織、人員、財政を含めた体制確立を目指す 		
【活動内容】 ・活動目標に到達するための活動、手段等	<p>≪単独事業≫ R2年度までの実績をベースに</p> <p>①散策路やヤマユリ・山野草の保護・育成・管理活動を校区内の公園愛護会、一色小関係者との協力・連携によってさらに拡充する。R1年度に新生なった「友情の池」を含め、学校教育への組み入れにも協力する。</p> <p>②町外を含めた多くの人たちに「友情の山・自然遺産」の存在を知ってもらうため、ヤマユリ、山野草の一般公開のやり方や広報展開を工夫する。③再生協議会の活動が終了するR4年度以後、友情の山の管理・保全活動の推進主体をどうするかについて協議し、方向付けする。</p> <p>④友情の山は町の資産であることから、その保全、維持管理に要する費用は公費で負担する事について町と協議する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 山野草の観察会・講座 4月下旬 <input type="checkbox"/> ヤマユリの一般公開 7月下旬 <input type="checkbox"/> ヤマユリ・山野草の保全・育成 支柱立て、薬剤散布、除草等維持管理(通年) <input type="checkbox"/> 下草刈り、保全整備、さくらの天狗巣病対策 7月、9月、11月、R4年1月 		

令和3年度 事業計画書

		部会名	空き家対策部会
【活動目的】	町、県住宅供給公社などとの連携による空き家を出さない仕組みづくり		
【活動目標】 ・令和3年度終了時点の着地点(成果物) または ・令和4年度以降の活動形態など	上記活動目標を軌道に乗せる。特に移住者受け入れ、居住者の住み替え、空き家を出さない転出の循環型居住の流れを支援する組織体制の構築を目指す(国土交通省の助成金の獲得、町の支援が前提)		
【活動内容】 ・活動目標に到達するための活動、手段等	<p>《国交付金対象事業》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県住宅供給公社団地の再編進展、県営テラス住宅の健康団地工事着工など公的セクターによる空き家対策は大きな進展を見せている。また、都市部の過密回避、リモートワークの進展などにより西湘地区への移住ニーズも高まっている。空き家対策を前進させる好機であり、地域の魅力を高める努力を継続しつつ、二宮町、県住宅供給公社、地域金融機関などがそれぞれの役割を分担しながら、連携・協力する体制づくりを目指す。 ・具体的には、R2年度に実施し、確かなニーズを確認できたお試し移住事業を重点的に展開し、循環居住の流れを定着させる。前半は空き家を出さないための啓発講座の継続開催、国交省の助成事業申請の準備、地域金融機関との協議など。年度下期は国交省の助成申請計画を活用し、循環居住の推進体制に向けた事業を進める。 		

令和3年度 事業計画書

		部会名	移動支援検討部会
【活動目的】	バス便が限られる中、自家用車を利用できない高齢者世帯を主な対象に、新たな移動手段の検討を図り、移動・外出支援実施に向けての検討を行う		
【活動目標】 ・令和3年度終了時点の着地点(成果物) または ・令和4年度以降の活動形態 など	<ul style="list-style-type: none"> ・バス路線の維持継続 ・社会福祉法人の協力を得た買い物ツアーの定着化、継続化 ・病院通院などの個別の移動支援ニーズへの対応 		
【活動内容】 ・活動目標に到達するための活動、手段等	<p>引き続き、町社協の「おたすけネット」に移動支援サービスを組み込むことを対象に、令和2年度に計画した町社協側での組み込みに向けての検討と百合が丘地区社協部会内での試行運行を継続し、実現可能性を検討する。</p> <p>なお、令和2年度に計画した地域の社会福祉法人とタイアップした買い物ツアーなどの移動支援計画については、コロナの影響が長引くことを想定し社会福祉法人側の協力は困難と判断し当面は見送ることとする。</p>		

令和3年度 事業計画書

		部会名	音楽活動部会
【活動目的】	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽祭の開催を通じ、交流人口拡大を図る。 ・やまゆり合唱団の活動による、人のつながりの創出と健康増進。 		
【活動目標】 ・令和3年度終了時点の着地点(成果物) または ・令和4年度以降の活動形態など	<ul style="list-style-type: none"> ・やまゆり合唱団の自立、活動継続体制の確立 ・自主財源による音楽祭開催 		
【活動内容】 ・活動目標に到達するための活動、手段等	<p>一色小学校区及び全町における活性化を図るため音楽イベントを開催する。 ラディアン開業20周年記念事業としてやまゆり里山音楽祭を開催する。</p> <p>[国交付金対象事業]</p> <p>①百合が丘・一色・緑が丘3地区合同で行う音楽祭の開催 (11月6日) やまゆり里山音楽祭(再生協議会主催:ラディアンホール) 入場料等の収入増を実施する。 地域サークルの参画などを検討する。 やまゆり合唱団の自立運営方策を継続検討する。</p> <p>[単独事業]</p> <p>②県住宅供給公社主催音楽祭(ラディアン)出演 (11月27日) ③一色小学校生徒音楽会(一色小学校主催)出演 (未定) ④二宮町合唱祭(二宮町主催)出演 (未定) ⑤二宮町新春のつどい(二宮町主催)出演 (未定) ⑥古民家ふるさとの家にて邦楽とお茶の会(再生協議会主催) (未定) 新たな地域サークルの参画を検討する。 呈茶券の増額など収入増を検討する。 茶道を通じて和の伝統・作法を習得する場の可能性を検討する。</p> <p>・事業資金確保のため企業等からの協賛・協力の可能性につき検討する。</p>		

令和3年度 事業計画書

		部会名	古民家・散策路部会(散策路)
【活動目的】	二宮町北部に位置し、今なお里山の風情を残すこの地域を散策(ウォーキング)という切り口で活性化を図り、町内外の人々の健康増進を図るとともに交流の場を増やして行く。		
【活動目標】 ・令和3年度終了時点の着地点(成果物) または ・令和4年度以降の活動形態など	<ul style="list-style-type: none"> ・散策イベントを企画、実施する体制の確立 ・散策ボランティアガイドの確保、他団体のイベントへの派遣 ・地域の新たな魅力づくり(ホタルの増殖など) 		
【活動内容】 ・活動目標に到達するための活動、手段等	<p>各種イベントウォークの開催、諸団体の行事支援などを行なうことで、この地域における里山散策の魅力を広めて行く。 今年度は、町内外の参加者増を目指しイベントウォークの内容充実・広域化を図るとともに、ボランティアガイドの育成、里山地区におけるホタル増殖作業についても引き続き取り組んで行く。また、地域再生協議会の活動最終年度であることから、本部の方針に基づき当部会の活動について整理作業を行なっていく。</p> <p>【国交付金対象事業】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ウィズコロナに対応した当部会主催の各種散策イベントの企画・開催(年5回程度) 2. 散策ボランティアガイドの養成(最終年度) 3. 一色地区(鉄砲田)におけるホタル増殖計画(最終年度) 4. 再生協議会終了後の当部会の活動内容整理 <ul style="list-style-type: none"> ・道標、構築物の移管 →必要に応じて修繕も実施(公費で負担) ・備品(ベスト)の移管 <p>【単独事業】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 諸団体の行事支援 県住宅供給公社、ゆめクラブ、地区社協部会などが主催するウォーキングについて、ガイドの派遣等の支援を行なう。(年3回程度) <p>※当部会の年間スケジュールの詳細は別紙を参照。</p>		

散策路部会 2021年度スケジュール

月	部会	当部会主催の行事	諸団体の行事支援	その他
4	○			本部会議 ホタル増殖作業(鉄砲田)
5	○	上旬 イベントウォーク(山野草)	諸団体ウォーキング	◆ホタルの鑑賞会
6	○	上旬 イベントウォーク		(せせらぎ公園)
7				▼
8	○			
9				
10	○	下旬 イベントウォーク		本部会議
11	○		諸団体ウォーキング	11/6やまゆり里山音楽祭 百合が丘自治会(11/23?) 一色緑が丘地区社協部会
12	○	上旬 イベントウォーク		
1	○			◆菜の花ウォッチング ▼
2	○	中旬 イベントウォーク		
3	○		諸団体ウォーキング	

【2021年度の重点事項】

- ①ウィズコロナに対応したイベントウォークの企画、開催
- ②散策ボランティアガイドの養成(最終年度)
- ③一色地区(鉄砲田)のホタル増殖計画(最終年度)
- ④再生協議会終了後の当部会の活動内容整理
 - ・道標、構築物の移管 →必要に応じて修繕も実施(材料費は公費で負担)
 - ・備品(ベスト)の移管

令和3年度 事業計画書

		部会名	古民家・散策路部会(古民家)
【活動目的】	古民家ふるさとの家を地域活性化の拠点として地域コミュニティの活性化と、失われつつある、かつての生活様式や行事などの文化を伝え、地域の賑わいの創出と次世代への継承を目的とする。		
【活動目標】 ・令和3年度終了時点の着地点(成果物) または ・令和4年度以降の活動形態など	<ul style="list-style-type: none"> ・古民家ふるさとの家の再生協議会終了後の継続的な管理体制の確立 ・ワークショップ等の開催の継続 		
【活動内容】 ・活動目標に到達するための活動、手段等	<p>築120年以上経過した建物の適正な保全管理と、この存在を町内外へ周知し、その利用促進を図る目的で自主事業を展開し、目的を達成する。</p> <p>《国交付金対象事業》</p> <p>1. 保全管理活動</p> <p>a) 定期活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月一回(予約日以外の日)、会員全員による定期清掃活動。(畳、床拭き、草取りなど) ・週一回、会員2名による簡易清掃、見回り及び備品確認活動。 <p>b) 日常管理活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用受付、利用料の管理及び立ち合い者手配活動。 ・H/Pの定期更新及び管理。 ・近隣宅への施設利用告知。 <p>c) 不定期活動(利用者の立ち合い)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の開閉と防火管理及び、利用者の安全確保活動。 ・ワークショップ開催(2回予定) <p>《単独事業》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古民家外壁などの簡易修繕 <p>《その他》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再生協議会終了後の維持管理体制の検討(町と協議) 		